



# やすらぎニュース

2022年5月発行  
Vol.1

やすらぎ  
工房  
HPはこちら



特定非営利活動法人そよかぜねっと  
〒673-0521 三木市志染町青山1丁目26番地  
Tel:0794-85-9990 FAX:0794-60-4533  
yasuragi-koubou@maia.eonet.ne.jp

## やすらぎ工房のメンバーさん紹介

今年度のやすらぎニュースの特集は、やすらぎ工房に通っている利用者さん(メンバーさん)の「声」を届けたいと思います。  
やすらぎ工房には生き辛さを抱えながらも自分に出来る事を精一杯している人が通所しています。  
特集を通じてやすらぎ工房のメンバーさんの事を知ってもらえると嬉しいです(\*´艸`)

(太郎)

今年で63才になります。やすらぎニュースに  
まん画を描いてます。まん画を描き始めて早いもので  
もう40年近く経ちました。若い頃は何回か出版社に  
持ち込みに行きましたが、君の作品は商品にならないと  
ホロクソに言われ、その日から一生趣味で描いて行くこと  
に決めました。今見返してみると確かにひどい代物で、  
まん画と言うより、インクのしみ、小学生の落書きです(笑)  
最近面白いネタが浮かばません。またこのパターンかと(笑)  
読む方も反応がないし、11は11、井戸が枯渇  
したようです。でも私にはまん画しか取り柄が  
ありません。たとえつまらなくても死ぬまで  
描いて行こうと思います。



私はやすらぎ工房に通い出し8年目となります。

17歳の時、強迫性障害と診断され現在45歳まで長きにわたる付き合いです。数年前に作業所の職員から発達障害の検査を受けてみたらと話があり検査したところ、軽度の知的障がいである事が分かりました。

当初はじめは週に半日通所から始め、数年をかけて週5の通所が出来るようになり、施設外作業にも参加出来るまでになりました。

過去を振り返れば家から一歩も出られない苦しい状態が続いておりましたが、やすらぎ工房の職員さんの素晴らしい支援のおかげでここまで出来るようになったと思っています。

眼科の先生には「歩いているだけで奇跡」と言われるくらい視力もなくなっていますが、自転車にも乗りますし、不便ではあるけど普通に生活も出来ています。

今後も自分の可能性を信じ、頑張っている自分の姿が少しでも他の人の励みになれば良いなと思っています。

「太郎の漫画」の作者である太郎さん。直筆で載せています。



きたぞの じゅんや  
北園 純也さん

太郎の漫画はやすらぎのホームページで閲覧可能です。是非のぞいてみてください。

含みを持たせたまま  
終わる天気予報



太郎の漫画

「天気予報シリーズ」

今後の予定



第1月曜日 訪問散髪  
毎月1回 サンサン広場清掃  
今年度は2~3か月に1回、やすらぎ  
cafeを開店します。希望メンバー2名  
がcafeの店員になり、実際に注文を  
取ったり軽食を作ったり、  
どんなcafeになるのか楽しみです♪



茂雄のカラーフル漫画

「こいのぼり」

とても器用なメンバーさん。作業ではいつも「マイアイテム」を使いすすめてくれます。

先日はやすらぎ工房の玄関のタイルの修繕をしてくれてとても助かりました(#^^#)

あんどう まさる  
安藤 勝さん



ふじわら いくえ  
藤原 郁恵さん

昭和55年2月9日生まれです。  
好きな色は、きいろ・きみどり・  
あお・みずいろ  
好きな音楽は

Back Streetboys Smap KinkiKids  
光ゲンジ Tokio

嫌なメンバーもいるし郁恵ちゃん  
の事嫌がってるメンバーもいる  
けど頑張ってます。

昔は可愛かったのになあ。

ぞうりの作業3箱しなアカンけど、  
職員に「頑張りよ」って言われたら  
元気出て頑張れる〜♪また「頑  
張りよ」って言ってほしいな〜。



ぞうりの作業



今回は4名のメンバーさんの紹介をしました。出来るだけそのまま載せているので、ありのままを知ってもらえたらな〜と思っています。1年間かけてやすらぎ工房のメンバーさんを全員紹介していきますので楽しみに(#^^#)

コロナでガラッと生活も変わってしまいましたが、その中でも楽しみを見つけられたら良いですね☆